

## 日吉台地下壕保存の会

## 会報

## 第7号

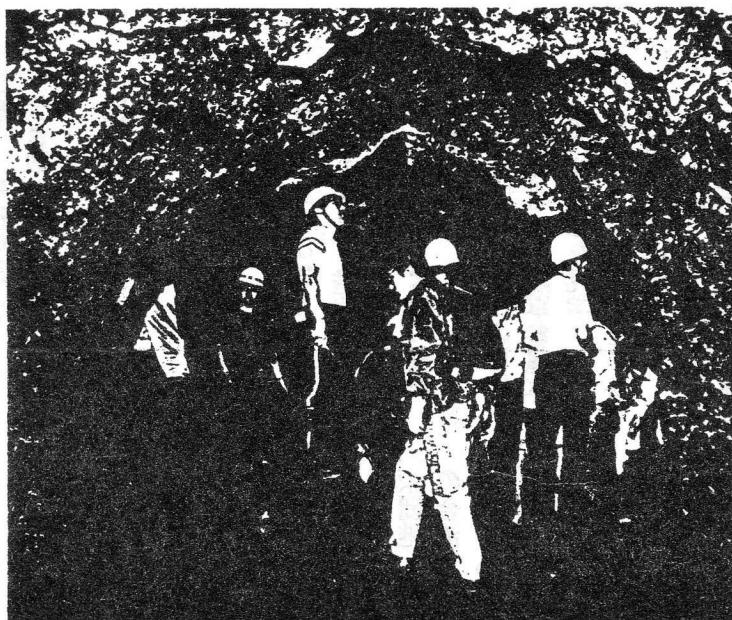
発行 日吉台地下壕保存の会

編集 事務局

〒223

横浜市港北区下田町3-15-27

TEL 044-62-1282 (寺田貞治)



八王子市高尾の地下壕内部

## 目次

	頁
○全国の仲間達と共に	1
○地下壕見学会のお知らせ	2
○お願い	2
(地下壕見学について)	
○第1回幹事会報告	2
○第2回幹事会報告	2
○第3回幹事会報告	3
○地下壕見学記	4
○旧海軍地下壕見学会	5
についてのアンケート	
○八王子市高尾の	
地下壕見学記	5
○お願い	6
(会費納入について)	
○編集後記	6

全国の仲間達  
と共に

事務局長 寺田貞治

太平洋戦争末期 本土決戦のため  
日本各地で地下壕が掘られました。  
そして今、日本の各地でこれらの地  
下壕について多くの人達が調べてい  
ます。みんな思いは、私たちと同じ  
です。

いつまでも戦争のない平和な世  
の中であるように、そのためにも戦争  
のことを風化させてはいけないと、  
私達と同じように活動しているグル  
ープや人達がいます。

私達は、こうした全国にちらばつ  
て活動している仲間達と、連帯しな  
がら地下壕の保存と公開に向けて、  
更に活動を活発に進めていきたいと  
思います。会員数も300名近くに  
なり、かなり広がりを見せて来つ  
ります。

会員の皆さんも、どしどし会の活  
動に参加して下さって、一日も早く  
目的が達せられますよう、ご支援・  
ご協力をお願い致します。

地下壕見学△五

のち若らせ

日時 9月2日午後1時半  
集合場所 日吉地区センター

日吉駅西口徒歩約7分

携行品 長靴 機中電灯  
注意 子供の参加はお断りし

ます。民家の屋敷から  
入らせて頂きますので

案内者の指示に従って  
行動して下さい。

お願い

(地下壕見学について)

最近 地下壕に無断で勝手  
へ入る方がざらつます。

は入りれる方がおりねます

ています。保存の会の活動に

も支障をきたしますので、御注意願いたいと存じます。

## 出来的るだけ保存の会の見学

会に参加するようにして下さ

いは都合が悪くて他の田に入  
りき、ハ陽台には一言事務局桂

お問い合わせは、一 言事務局までお連絡下さい。

第1回幹事△△

報出口

日時 5月22日午後5時  
場所 藤山記念館中会議室

1. 報告事項 事務局長より  
会員数 = 267名  
(5月21日現在)

2. 団体会員 = 1組  
賛助会員 = 4名

会計  
収入 = 169528円  
支出 = 21215円  
残額 = 148313円

3. 3月17日：会報第5号  
を印刷・発行

4. 3月29日：総会の資料  
を印刷

5. 4月2日：市ヶ谷の自衛  
隊駐屯地の旧陸軍参謀本  
部の地下壕を見学

6. 4月6日：総会のビラを  
印刷、学内に配布

7. 4月7日：第2回総会  
25名参加（横浜市長選  
のためか少なかった）

8. 5月7日：会報第6号を  
印刷・発行

9. 5月8日：区役所から市  
に提出する報告書に就い  
て話を聞く。かなり出来  
あがついるが、まだ完成  
していない。完成すれば  
プロジェクトチームの会  
議を持つということであ

10. 5月26日：日吉台西  
中学校PTAが地下壕を  
見学予定

11. 6月23日：港北区の  
小学校社会科教師のグル  
ープが地下壕を見学予定

1. 今後の活動計画について  
調査活動

(1) 朝鮮人労働者の問題  
栄団地（鶴見川の矢上川と  
の合流地点付近）に当時の  
人がいるかも知れない。  
(2) 国会図書館で資料が無  
いかどうかを調べる。小園  
さんが知人に問い合わせて  
みる。  
(3) 神奈川県の他の地下壕  
の調査に就いて

皆川さんが少し知つてい  
られるので、その資料を見  
せて頂く。県立図書館にも  
資料がある。

(4) 幹事会で蟹ヶ谷の地下  
壕を調査する。

市ヶ谷の地下壕の見学会  
の様子を、神奈川工業高校  
をやる。

1. 旧海軍警備隊の方に当時  
の地下壕を見学（寺田）  
参加者70数名

2. 会報第7号は、7月頃に  
発行する。

3. その他の  
皆川氏より年間スケジュー  
ルを決めてほしいとの要望  
があり検討した。

第2回幹事△会  
日時 6月22日午後6時  
場所 藤山記念館中会議室  
報告事項 事務局長より

1. 会員数 = 283名  
(6月24日現在)

2. 会計  
収入 = 223528円  
支出 = 21215円  
残額 = 202313円  
(1990年度会費納入者  
= 180名)

3. 5月26日：日吉台西中  
学校PTA部活委員会が  
地下壕見学。23名参加

4. 6月2日：八王子市高尾  
の地下壕を見学（寺田）  
参加者70数名

5. 6月6日：「朝鮮人・中国人強制連行・強制労働を考える全国交流会」への呼掛け団体として連盟して頂きたいとの要請があつた。
6. 全国交流会は、名古屋で8月25・26日に行われる予定。
7. 6月7日：「松代を考える会」の山根昌子氏より、「韓国の外国语大学の先生と学生約20人が6月28日にきて、松代の地下壕を見学した後、松代で開かれる30日・1日のシンポジュームに参加することになっている。
8. 7月2日には日吉の地下壕を見学した後、交流会を持ちたいので宜しく頼みたいのだが・・・」という要請があつた。また、「ホームステイなどの宿舎に就いても宜しく頼みたい」との話があつた。
9. 6月23日：港北区の小学校社会科教師のグループが地下壕を見学予定

1. 6月9日：日吉台中学で地下壕を見学。中学生と先生14名参加（茂呂浦島町に昔の機関砲を庭に置いている家がある。
2. 6月14名参加（茂呂浦島町に昔の機関砲を庭に置いている家がある。
3. 時効なき戦争責任（緑風出版）に日吉台地下壕の保存運動に就いて書かれている。（谷）
4. 区役所で市に提出する地下壕保存に就いての報告書の素案を作成（寺田）
5. 「朝鮮人・中国人強制連行・強制労働を考える全国交流会」への呼掛け団体と要請に就いて
6. 保存の会は、地下壕の保存運動が中心なので、関連はあるが、呼掛け団体になるのは見合わせる。
7. 「韓国の外国语大学との見学会・交流会」に関する要請に就いて
8. 交流会の場所として、藤山記念館大会議室を午後1時より

教員が地下壕の見学予定  
幹事より

時より確保してある。  
要請に就いては受け入れる方向で検討する。但し、もつと詳しい情報を知りてほしいということで至急に問い合わせる。交流会の司会は、茂呂先生にお願いする。宿泊は茂呂先生と谷藤先生にお願いする。具体的な受け入れ準備は電話でする。

場所 藤山記念館中会議室  
報告事項  
事務局長より  
1. 会員数 284名  
(7月10日現在)  
団体会員 1組  
賛助会員 4名

学校の朴善熙教授と学生  
13人、他に韓国の太平  
洋戦争遺族会の役員2名  
が地下壕を3時から6時  
頃まで見学した。

7月2日：慶應生協ニュ  
ース教職員版発行。元海  
軍人事局にいた若林繁雄  
氏の話を掲載。

## 議事

1. 区から市に提出する地下  
壕の保存に就いての案

に就いて討議した。

2. 今後の活動計画について  
ヒヤリング・9月ごろ開催  
「登戸研究所に就いて」

見学会：

\* 日吉台地下壕  
9月2日午後1時30分

日吉地区センター集合

\* 市ヶ谷の地下壕  
10~11月予定

3. 会報第7号の発行  
7月中旬予定

4. 次回幹事会  
9月18日午後6時

日吉台西中学校PTA  
地下壕見学会記念

(5月26日実施)

地下壕を  
目撃して

中学教員 馬場 学

勤務先の知合いの方に、た  
またま声を掛けられ参加した

訳でしたが、実際に現地を見  
たら声もでないくらい驚きま  
した。

旧帝国海軍の使用した作戦

壕は迷路のよう長く続いて

いました。そこにたたずみ、

皆さんと黙祷したとみ、私は

フィリピン沖で輸送船と一緒に

に海に沈んだ伯父のことを思  
い出しました。

顔さえ知らぬ伯父ですが、

地下壕は悲しみを呼び覚ます

に十分すぎるものでした。

平和の尊さをかみしめつつ。

地下壕は悲しみを呼び覚ます

に十分すぎるものでした。

地下壕は悲しみを呼び覚ます

に十分すぎるものでした。

地下壕は悲しみを呼び覚ます

に十分すぎるものでした。

地下壕は悲しみを呼び覚ます

に十分すぎるものでした。

地下壕は悲しみを呼び覚ます

くかつたにもかかわらず話の  
端々が耳に残っており、兵隊  
さん達が忙しく動き回ってい  
る様子が想像できました。

以前、市ヶ谷の自衛隊駐屯

地にある地下壕をテレビで見

ましたが、日吉のそれと全く

と言つていいくほど同じ具合

でした。きっと頭脳の結集だ

つたのでしよう。

私は戦後生まれで兵隊さん

を知りません。しかし叔父の

何人かは戦死しております。

きっとこのような地下壕の中

で作戦がたてられ、その指示

により動かされていたのでは

ないでしようか。

現在日本の中に水洗トイレ

になつていいところもある

と、いうのに、地下壕では水洗

トイレを使用していたことな

ど信じられないことです。菌

類とはいえ植物が生きている

ことも信じられない事実です

が、何かほつとするものを感じ

ました。あの壕は信じられない事実がたくさん詰まつて

いました。

日吉台地下壕  
に想つこと

亀岡 敦子

昨年秋、中学校のPTAの

方達と、寺田先生の案内で旧

海軍連合艦隊司令部の地下壕

を初めて見学しました。真っ

暗闇のタイムトラベルから、

紅葉の美しい平和な現実に戻

ったときの不思議な感覚は今

も忘れることが出来ません。

それ以来、心に苦いものが溜

つたのを残っています。

今年5月、再び地下壕に入

りました。一人一人が手にし

た懐中電灯だけを頼りに、説

明を聞きながら迷路のよう

長い地下壕を歩きます。

ここが通信室ここが作

戦会議をした部屋。地下壕作

りには朝鮮人労働者も従事。

司令長官の昼食は、フランス

料理のフルコース。

私は戦後生まれだけれど、  
最後に灯を消して黙祷を捧

げながら、私は本当のことを知りたい、と思いました。  
今からでも遅くはない。私自身が、白い割烹着にたすきをかけて、バンザイ、バンザイ、わが子を戦場に送り出すというような愚かな罪を犯す羽目にならないために。

港北区小学校  
社会科研究会

### 旧海軍地下壕 見学△アソシケート

紹介

(6月23日実施)

会の形式・企画について

事前に説明があつたので、

地下壕に入つてからわかりやすかつた。

○HPの利用など、講義形

式がわかりやすかつた。

・フィールドワークも説明が詳しくて掴みやすかつた。

企画・テーマそのものが魅力的であつた。

内容が詳しくて良かつたが、時間が長すぎた。

地下壕に実際に入つてからの感想

・あんな所で一千人も働いていたとは、日本軍もずいぶん追いつめられていたんだと思った。

・予想以上に大規模で驚いたが、日吉という街を再認識した。

・あれだけの物を真剣に作らねばならなかつた当時の時代の背景が実感できた。

・戦争が一部の軍人のみの為にあつたことを痛感した。

・こんな身近なところに戦争の残酷があつたことに驚いた。

・地下壕の今後の扱い方・活用などについて

・保存して戦争を考える資料にする。広く世間に知らしめるべきだ

・泥などを取り除き、いつでも見学できるようにする。

・復元し、一般公開する。宣伝も必要である。

・早期公開できるよう、今後も働きかけて行くことが大切だ。

・壕以外の遺稿なども抱合せで公開していくべきだ。

う。

・太平洋戦争について学習する際は、ぜひ話して行きたい。

等の意見が寄せられた。

大方の意見としては、「早期公開」をのぞむ声が多く、「百聞は一見にしかず」、

広く人々の目に触れてこそ価値がある、というようなニュアンスが強いようである。

「公開」にこぎつけるためには、人々の「要望」の声の高まりが必要であり、そのためにも、今回のような企画を

増やして賛同者を広めていく地道な努力が大切ではないだろうか・・・

Bの一部を見た後、図のAの南側の地下壕の東に開いた入口を見た。西側に回つて3番入口から中に入つた。この地下壕は甚盤の目のように入れていた。中は非常に広く

ここだけで延べ何kmもある

ようと思われた。高さ・幅ともに4m以上もあるところが多かつた。周りの岩石はBと同じであつた。所々地下水がたまつていた。一時はキノコの栽培やワインの貯蔵にも利用されたようで、あちこちに

八王子市高尾  
の地下壕  
見学記

寺田貞治

京王高尾駅を下りる南に小高い山が見える。この山の下に松代大本営の地下壕に匹敵するほどの「高尾地下壕」がある。図のBの一一番東の15番入口から中に入つた。中は地下水もなくひんやりとしていた。周りの岩石は硬い灰岩ないしは珪質砂岩のようであった。

京王高尾駅を下りる南に小高い山が見える。この山の下に松代大本営の地下壕に匹敵するほどの「高尾地下壕」がある。図のBの一一番東の15番入口から中に入つた。中は地下水もなくひんやりとしていた。周りの岩石は硬い灰岩ないしは珪質砂岩のようであつた。

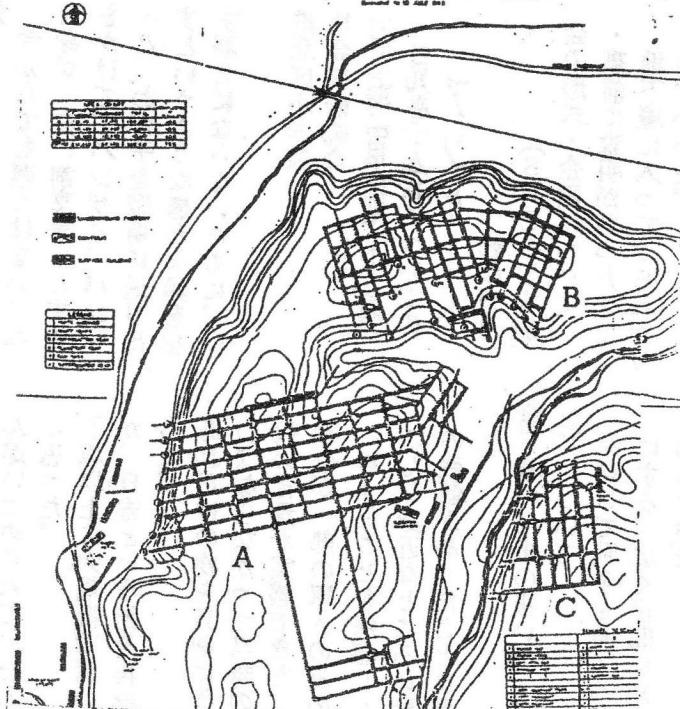


(矢上小学校 久賀)

ここだけで延べ何kmもあるように思われた。高さ・幅ともに4m以上もあるところが多かつた。周りの岩石はBと同じであつた。所々地下水がたまつっていた。一時はキノコの栽培やワインの貯蔵にも利用されたようで、あちこちに

高尾の地下壕もまだ不明な点が多いが、掘削が始められたのは昭和19年9月ごろといわれる。工事は倉庫の建設という名目で進められ、その内容は極秘だった。当初は大本営参謀本部が入る予定であったが、計画が変更され、大本営は松代に移転した。その後この地下壕は中島飛行機製

作所に移管された。掘削は20年半ばまで行われ、その間、丹那トンネルを完成させた工作隊を中心に工兵隊約2000名、徴用工員3000名が投入された。徴用工員は主に強制徴用による朝鮮人であつたという。一説によると徴用工員は7000人を越えていたという。



八王子市高尾の地下壕。ABCの3ヶ所に掘られ、巨大なトンネルが碁盤の目のように縦横に走っている。

昭和20年の春頃から工場が稼働し始めたと推測されるが、ここで働いた工員数は約3万人であつたという。見学会が終わって、公民館で交流会がもたれた。全国各地から、いろいろな団体から、参加しており、その数は70数名に及んだ。ここでの話の中で、特に「丸太」棒を枕にして寝かし、起こすときは丸太を叩いて起こし働かせた」という話が耳に残った。



◆編集未収録記  
◆見学会の感想やアンケートの結果などの原稿が寄せられ、会報第7号を発行することが出来ました。原稿有難うございました。

◆もつと余裕を持って編集・印刷・発送をやろうと思うのですが、結局は慌ただしくバタバタとやってしまいます。また、こうでないと発行できないのかも知れませんが。

◆会報についてご意見やご感想がありましたら事務局までお寄せ下さい。

地下壕は、図のABCの三箇所に掘られ、延べ約3km

といわれているが、図面や歩いた感じから判断すると10kmはありそうである。

中島飛行機制作所地下壕の出来上がるのを追って、ここに発動機生産のための工場施設を作つていった。地上施設も数限りなく建て、ここに大工場が出現した。

◆見学会の感想やアンケートの結果などの原稿が寄せられ、会報第7号を発行することが出来ました。原稿有難うございました。

◆もつと余裕を持って編集・印刷・発送をやろうと思うのですが、結局は慌ただしくバタバタとやってしまいます。また、こうでないと発行できないのかも知れませんが。

◆会報についてご意見やご感想がありましたら事務局までお寄せ下さい。

（会費納入について）  
まだ100人の方に今年度の会費を頂いておりません。未納の方は、是非お納め下さいます。未納の方には払い込み用紙を同封しました。